



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月30日

上場会社名 東洋鋼板株式会社 上場取引所 東・大  
 コード番号 5453 URL <http://www.toyokohan.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 厚夫  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 宮地 正文 (TEL) 03-5211-6200  
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日 配当支払開始予定日 平成24年12月4日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	56,581	△2.0	1,557	△26.9	1,631	△25.4	676	△54.1
24年3月期第2四半期	57,721	△6.1	2,128	△58.9	2,186	△57.5	1,473	△55.1

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 747百万円(△42.6%) 24年3月期第2四半期 1,301百万円(△58.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	6.71	—
24年3月期第2四半期	14.63	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	120,267	79,732	65.2
24年3月期	120,990	79,388	64.5

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 78,420百万円 24年3月期 78,057百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
25年3月期	—	4.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	115,900	1.7	4,300	9.5	4,400	4.9	2,300	△27.1	22.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、【添付資料】3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期2Q	100,800,000株	24年3月期	100,800,000株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	47,568株	24年3月期	46,581株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期2Q	100,752,928株	24年3月期2Q	100,754,894株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づくレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) セグメント情報 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
4. 補足情報 .....	9
(1) 海外売上高 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（平成24年4月1日～平成24年9月30日）におけるわが国経済は、世界経済の停滞の影響により回復の動きに足踏みが見られ、欧州政府債務危機の長期化など景気の先行きは依然として不透明な状況にあります。

鉄鋼業界は、建設向けで堅調な生産が続いているものの、自動車向けに陰りがみられ、アジア経済が減速するなかで東アジアを中心とする諸外国との競争が激化するなど、厳しい状況が続いております。

このような中で当社グループは、品質、価格ともに国際競争力のある製品作りおよび拡販に取り組むとともに、更なるコストダウンに努めてまいりましたが、主力の鋼板関連事業における販売数量の低迷や販売価格の下落の影響などにより、売上高は565億81百万円となり、営業利益は15億57百万円、経常利益は16億31百万円、四半期純利益は6億76百万円となりました。

## 第2四半期連結累計期間（平成24年4月1日～平成24年9月30日）

売上高	565億81百万円（前年同期比 2.0%減）
営業利益	15億57百万円（前年同期比 26.9%減）
経常利益	16億31百万円（前年同期比 25.4%減）
四半期純利益	6億76百万円（前年同期比 54.1%減）

第2四半期連結累計期間（平成24年4月1日～平成24年9月30日）における事業別の概況は次のとおりです。

## ①鋼板関連事業

売上高	439億46百万円（前年同期比 3.7%減）
営業利益	2億40百万円（前年同期比 61.1%減）

## &lt;缶用材料&gt;

飲料缶材は、需要不振の影響により、売上、営業利益ともに前年同期を大きく下回りました。工業用缶材は、化学関連需要の回復が遅れており、売上、営業利益ともに前年同期を下回りました。

## &lt;その他の材料－電気・電子部品、自動車・産業機械部品、建築・家電向け&gt;

電気・電子部品向けは、電池材がハイブリッド車用途の堅調な需要により、売上、営業利益とも前年同期を上回りました。

自動車・産業機械部品向けは、自動車部品材料が復調したものの、ベアリングシール材の需要が低迷し、売上、営業利益ともに前年同期を下回りました。

建築・家電向けは、冷蔵庫扉材が節電需要に支えられた前年同期に比べ減少したものの、ユニットバス内装材、建築外装材が堅調な需要により前年同期を上回り、全体としては前年同期の売上、営業利益を上回りました。

## ②機能材料関連事業

売上高	96億74百万円（前年同期比 7.0%増）
営業利益	9億95百万円（前年同期比 8.3%減）

## &lt;磁気ディスク用アルミ基板&gt;

磁気ディスク用アルミ基板は、売上は前年同期並みであったものの、高品質対応による製造原価上昇のため営業利益は前年同期を下回りました。

## &lt;光学用機能フィルム&gt;

光学用機能フィルムは、フラットパネルディスプレイ関連の市場において着実に浸透し、売上、営業利益ともに前年同期を上回りました。

## ③ その他事業

売上高	41億11百万円（前年同期比 1.4%減）
営業利益	3億1百万円（前年同期比 25.4%減）

## ＜梱包資材用帯鋼、機械器具、硬質合金＞

梱包資材用帯鋼は、市場価格の下落により売上、営業利益とも前年同期を下回りました。

コイル結束装置などの機械器具は、装置本体の売上は前年同期を上回りましたが、価格競争が激しく営業利益は下回りました。

硬質合金は、プラスチック金型が低調であったものの、主力の射出成形機部品が好調に推移し、全体としても売上は前年同期を上回り、営業利益はコストダウン推進の効果により前年同期を大きく上回りました。

なお、各事業の売上高、営業利益は事業間の取引による金額を含んでおります。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

総資産は、前連結会計年度末に比べ7億23百万円減少して、1,202億67百万円となりました。このうち流動資産は、たな卸資産は減少したものの、現預金が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ8億33百万円増加しました。固定資産は、有形固定資産の減少、保有株式の時価の下落による投資有価証券の減少等により、前連結会計年度末に比べ15億56百万円減少しました。

負債は、未払金の減少等により、前連結会計年度末に比べ10億67百万円減少して405億35百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ3億43百万円増加して797億32百万円となりました。これは利益剰余金が増加したこと等によるものであります。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の通期業績予想につきましては、「業績予想の修正に関するお知らせ」（平成24年9月25日公表）から変更はありません。

鉄鋼業界におきましては、アジア経済を中心とする外需の減速に加え、緩やかな回復傾向にあった内需にも減速感が強まっており、今後も企業間における更なる競争の激化が予想されます。

このような状況のもと、当社グループにおきましても、主力の鋼板関連事業における販売数量の低迷や販売価格の下落などの厳しい事業環境が見込まれますが、今後も国際競争力のある製品作りおよび拡販に取り組むとともに、更なるコストダウンに努めてまいります。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

## (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

## (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

## (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	12,968	15,906
受取手形及び売掛金	21,205	21,222
たな卸資産	26,249	25,327
その他	5,071	3,819
貸倒引当金	△301	△248
流動資産合計	65,194	66,027
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	15,488	15,131
機械装置及び運搬具(純額)	17,638	16,428
土地	11,943	11,943
建設仮勘定	1,221	1,620
その他(純額)	1,486	1,614
有形固定資産合計	47,778	46,738
無形固定資産		
投資その他の資産	533	497
投資有価証券	3,456	3,048
その他	4,045	3,966
貸倒引当金	△18	△11
投資その他の資産合計	7,483	7,003
固定資産合計	55,795	54,239
資産合計	120,990	120,267

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	10,524	10,497
短期借入金	15,865	15,870
未払法人税等	72	434
役員賞与引当金	61	—
その他	7,081	5,639
流動負債合計	33,605	32,441
固定負債		
社債	5,000	5,000
退職給付引当金	1,134	1,388
役員退職慰労引当金	18	16
PCB対策引当金	529	389
その他	1,314	1,299
固定負債合計	7,996	8,093
負債合計	41,602	40,535
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,040	5,040
資本剰余金	6	6
利益剰余金	73,865	74,138
自己株式	△20	△20
株主資本合計	78,892	79,165
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	274	287
繰延ヘッジ損益	△53	△2
為替換算調整勘定	△1,054	△1,030
その他の包括利益累計額合計	△834	△744
少数株主持分	1,330	1,312
純資産合計	79,388	79,732
負債純資産合計	120,990	120,267

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	57,721	56,581
売上原価	50,246	49,586
売上総利益	7,475	6,994
販売費及び一般管理費	5,346	5,437
営業利益	2,128	1,557
営業外収益		
受取利息	28	26
受取配当金	84	45
受取賃貸料	78	72
その他	213	151
営業外収益合計	404	296
営業外費用		
支払利息	106	105
為替差損	91	21
社債発行費	90	—
その他	58	94
営業外費用合計	347	221
経常利益	2,186	1,631
特別損失		
投資有価証券評価損	—	548
特別損失合計	—	548
税金等調整前四半期純利益	2,186	1,082
法人税等	736	441
少数株主損益調整前四半期純利益	1,449	640
少数株主損失(△)	△24	△35
四半期純利益	1,473	676

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,449	640
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△190	13
繰延ヘッジ損益	△1	51
為替換算調整勘定	44	41
その他の包括利益合計	△148	106
四半期包括利益	1,301	747
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,307	765
少数株主に係る四半期包括利益	△6	△18

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報

## 【セグメント情報】

## I 前第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	鋼板関連事業	機能材料 関連事業	その他事業	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	44,568	9,039	4,113	57,721	—	57,721
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,072	—	55	1,127	△1,127	—
計	45,641	9,039	4,168	58,849	△1,127	57,721
セグメント利益	617	1,085	403	2,106	21	2,128

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第2四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	鋼板関連事業	機能材料 関連事業	その他事業	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	42,890	9,674	4,015	56,581	—	56,581
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,055	—	95	1,151	△1,151	—
計	43,946	9,674	4,111	57,732	△1,151	56,581
セグメント利益	240	995	301	1,536	20	1,557

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## (1) 海外売上高

前第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	9,440	1,558	10,999
II 連結売上高(百万円)			57,721
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	16.4	2.7	19.1

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 各区分に属する主な国又は地域

(1) アジア……中国、シンガポール

(2) その他の地域……米国

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

当第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	9,188	1,589	10,778
II 連結売上高(百万円)			56,581
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	16.2	2.8	19.0

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 各区分に属する主な国又は地域

(1) アジア……中国、シンガポール

(2) その他の地域……米国

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。